



東工大・アジア理工系学生派遣交流プログラム (Tokyo Tech-AYSEAS) 2024 募集要項

エイシラス

【募集概要】

Tokyo Tech-AYSEAS は、東工大生が東南アジアの国に赴き、フィリピン、タイ、インドネシア、ベトナム、シンガポール等現地・近隣諸国の大学生とともに企業、政府研究機関、国際機関、大学等の施設を訪問し、異文化交流を通してグローバル化へのモチベーションの向上を図ります。本プログラムの参加者には単位が付与されます。2024 年度はフィリピンを訪問します。

プログラム URL: <https://www.titech.ac.jp/public-relations/global/featured/ayseas>

昨年度参加者による体験談: <https://www.titech.ac.jp/students/abroad/experiences/68554>

【プログラム】

11 日間のフィリピン訪問を含む約 5 カ月間のプログラムです。

テーマ: From Asia to the World

国内学習: 6 月 11 日～7 月 23 日の原則火曜日 9・10 限 (例外あり) に、講義受講、JAXA 相模原キャンパス見学、英語ディスカッション練習、現地訪問先に関する調査・プレゼンテーション等を行う。

現地訪問: 8 月 27 日～9 月 6 日にフィリピンを訪問し、海外学生と共に研究所訪問、工場見学、文化交流会、ディスカッション、プレゼンテーション等を行う。

訪問先 (変更の可能性あり): Advanced Science and Technology Institute、Philippine Space Agency、国連難民高等弁務官事務所、セイコーエプソン、トヨタ自動車等

事後報告: 帰国後約 3 週間以内に最終報告書を作成し、10 月の帰国報告会にて学習成果を発表する。

【渡航先】 フィリピン (マニラ)

【渡航期間】 2024 年 8 月 27 日 (火) ～9 月 6 日 (金) (10 泊 11 日)

【費用】 参加費無料

渡航費実費: 200,000 円程度 (航空券代、燃料サーチャージ、空港税、現地宿泊費)

* 現地での諸経費 (食費、市内交通費等) は上記の費用には含まれません。

* 大学が指定する海外旅行保険に加入するための保険料が別途必要となります。

【応募資格】

1. 東工大正規課程学生 (学士課程および修士課程)
2. 現地で英語によるディスカッションを行える程度の語学力を有していること。

【応募方法】 下記 URL に必要事項を記入して申請。申請書 (上記プログラム URL からダウンロード) と顔写真をアップロードすること。

英文エッセイ (500 ワード) があるので事前に準備することを推奨する。

エッセイのテーマ: What is your purpose for joining Tokyo Tech-AYSEAS and what are your expectations for the program?

URL: <https://www.t2form.titech.ac.jp/sv/531479?newtest=Y&lang=ja>

【募集人数】 15 名 (最少催行人数 10 名に達しない場合は、費用が高くなる場合があります。)

【選考方法】 書類審査及び面接 (グループディスカッション)

【応募締切】 2024年5月21日（火）

- * 応募に際しては、申請書類に指導教員、またはアカデミックアドバイザーの承認を得て、申請書に署名をいただくこと。
- * 留学生の参加については、渡航先のビザ取得期間等を確認の上、応募の可否を自身で判断すること。
- * 4月24日午後Taki Plazaで開催される[留学フェア](#)にてブースを設け、個別の質問など受け付けます。（予約不要）



【面接予定日】 2024年 ①5月28日（12:35~15:00）または②5月29日（12:35~17:30）（時刻と会場は応募者に個別に通知）

- * 上記①②のいずれかに大岡山キャンパスで面接を受けることが応募の条件となります。都合の悪い時間帯がある場合、申請書のコメント欄にてお知らせください。
- * 面接は英語によるグループディスカッション形式で行います。積極性、協調性、リーダーシップ、語学力を含む総合コミュニケーション力等を主に審査します。所要時間は45分程度です。

【奨学金支援】

本プログラムは、独立行政法人日本学生支援機構（JASSO）の奨学金対象のプログラムです。以下の基準を満たした学生には7万円が支給される場合があります。（別途書類の提出が必要。必要書類については、選考後に説明する。）

奨学金支給基準：

1. 日本国籍を有する者または日本への永住が許可されている者と国費以外の留学生
2. 前年度の成績評価係数が原則 2.30 以上（JASSO 規定の計算式に基づく）であること

下記の表により「成績評価ポイント」に換算し、計算式に当てはめて算出（小数点第3位を四捨五入）

成績評価	100～80点	79～70点	69～60点	59点以下
成績評価ポイント	3	2	1	0

（計算式）

$(\text{「評価ポイント3の単位数」} \times 3) + (\text{「評価ポイント2の単位数」} \times 2) + (\text{「評価ポイント1の単位数」} \times 1) + (\text{「評価ポイント0の単位数」} \times 0) \div \text{総登録単位数}$

3. 経済的理由により、自費のみでの派遣プログラムへの参加が困難な者
（原則として家計基準に合致する者）➡申立書を根拠とする。
4. 派遣プログラム参加にあたり、他団体から奨学金等を受ける場合、当該奨学金等の支給月額（複数の団体等から受ける場合は合計金額の月額換算額）が本制度による支給金額を超えない者
5. 派遣プログラム参加にあたり、必要な査証を確実に取得し得る者

（注）

1. 学士課程1年の参加者には、国際意識醸成・広域科目「アジア交流派遣学習基礎（Tokyo Tech-AYSEAS）^{*}」（2単位）が付与される。
2. 学士課程2年～4年の参加者には、国際意識醸成・広域科目「アジア交流派遣学習（Tokyo Tech-AYSEAS）^{*}」の単位が付与される（2単位）。
3. 修士課程の参加者には国際意識醸成・広域科目「国際研究研修 2A^{**}」の単位が付与される（2単位）
4. 各課程最終年度学生の参加については、以下の条件を満たす必要がある。

- 1)当該海外派遣プログラムによって得られる単位の有無にかかわらず、卒業できる見込みがある。
- 2)卒業あるいは大学院進学認定に必要な手続きに支障を及ぼさない。
5. 本プログラム参加にあたっては上記 1～3 に記載されているいずれかの科目を必ず履修すること。（本年度の取得単位数の上限を既に超えている学生は、別途問い合わせのこと。）所属系等の科目による単位付与を希望する者は別途問い合わせのこと。
6. 帰国後、本学において単位付与出来ない場合には、奨学金を返納することになる。国内学習から事後報告までのプログラム全体に主体的に参加すること。

【キャンセルについて】

安全上の理由、または感染症拡大等の影響により、渡航が中止になる場合や、渡航開始後であっても本学の判断で途中帰国を指示する可能性がある。またその際に、自己負担のキャンセル料が発生することを了承の上、応募すること。

【問合せ先】

留学情報館（大岡山 Taki Plaza B1 階）

電話：03-5734-3433 / e-mail: ayseas@jim.titech.ac.jp

メールボックス：TP-003

海外初心者も大歓迎です。ご応募をお待ちしています！